

NPO法人三木自然愛好研究会 (三愛研)

活動紹介

NPO法人三木自然愛好研究会 発足から現在まで

- 1997年 ・小倉 滋 (初代代表) の呼びかけのもと
35名の会員で発足
- 1998年 ・活動記録集発行
次年度より「おもだか」と名称変更
- ・「川と山の秋を満喫しよう」を開催
翌年より「川がき教室」と「秋を味わう会」
に分けて開催

1999年

- ・「春の野草を味わおう」
- ・豊地小のクラブ活動支援
- ・ギフチョウ復活作戦
- ・カレンダー「ふるさと野のこよみ」初制作

2000年 「増田ふるさと公園」の土地買収及び工事が三木市議会で承認

2001年 三木市、増田地区、三愛研の三者で「増田ふるさと公園」の維持管理に関する契約を結ぶ

2002年・「ふるさと公園 里山まつり」の前身にあたる「増田ふるさと公園

まちおこしフェスティバル」を主催

2004年・ビデオ「三木の自然」を制作

2005年・ササユリ復活事業を開始

2006年・みの川の水質調査を開始

2007年・「ネイチャーブック三木の自然」を出版
・旧教育キャンプ場と防災公園の活用を井戸知事に申し入れる

2008年 ・5年間の継続事業として市内4カ所で
ホンシメジの栽培を開始
・防災公園にヒメカンアオイを移植

2009年 ・旧教育キャンプ場でカブトムシなどの
幼虫を探すイベントを実施
・市内の稀少生物を治めたDVD
「三木の自然 さとやまに育む命」を制作

2010年 ・環境大臣表彰を受賞
・NPO法人化する

2012年・旧教育キャンプ場で「昆虫の冬越し探検隊」さとやま学習会開催

2013年・市井のキノコ博士
土肥良樹さんの遺品展を開催

2014年・冊子「三木市の植物」が完成
・小倉理事長から室谷第2代理事長へ

2015年・「三木の植物目録」作成

2016年・三木自然愛好研究会20年の歩み展開催

2018年・第3代理事長に 北村 健 就任
三愛研の22年目が新体制でスタート

2019年

- ・「ネスタリゾート神戸」内、貴重種の保全作業（3月）
- ・市職員と会員の合同貴重種生育地観察会を開催（8月）
- ・増田ふるさと公園に獣害防止柵設置
- ・新三木市史（自然編）編さんのための調査研究に協力
（兵庫・水辺ネットワークに技術支援を要請）

2020年

- ・一般社団法人三木青年会議所との連携の試み
（本会年間行事案内のパンフレット共同制作中）

三愛研の主な事業

- ① 自然体験及び環境教育と
プログラムの提供事業
- ② 自然環境保全事業
- ③ 自然に関する情報提供と
ネットワーク形成事業
- ④ 自然に関する調査研究事業

本会の主たる活動内容

- 三木市全域の植生調査と希少種の保護
- 豊地小学校の環境学習の支援
- 水の中の生き物観察会(6月)
- 親子川がき教室(8月)
- 昆虫の冬越し探検隊(冬期)
- ふるさと公園 里山まつり(11月)
- ふるさと公園の動植物保全活動
- 定例観察会・Satoyama探訪会
- 春と秋の会員研修会 など

実際の体験から自然を守ろうとする心を育てる

三愛研の

環境学習の取り組み（1）

弘法大師ゆかりの名水のある細川町脇川で

「水の中にすむ小動物や植物から

環境について学ぼう」（6月）

田んぼの生き物採集



水の中の微生物を顕微鏡で見よう



環境学習の取り組み(2)

親子川がき教室(夏休み)



みんな魚採りに夢中です



環境学習の取り組み(3)

「虫の冬越し探検隊」 今日の学習の目的は・・・



虫のお宿からカブトムシの幼虫が ごろごろ出てきました



環境学習の取り組み(4)

豊地小学校(3年)の環境学習支援

ふるさと公園の観察 第1回目 6月



ねばねばしてるから
モチツツジ なんだね



会員大募集

本会の活動を共に支えるスタッフ大募集!!

三木の豊かな自然を楽しみながら、のちの時代の人たちに素晴らしい自然を届ける活動を共に!!

☆今ならもれなく三木の自然を紹介した本会制作の
オリジナルDVDや2021年版カレンダーをプレゼント!!

これで三木自然愛好研究会の発表を終わります

ありがとうございました

発表者 理事長 北村 健